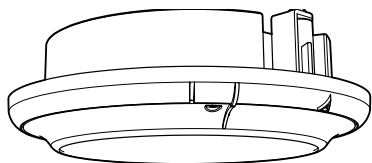


JVC

防滴型天井スピーカー

型名 **SB-HC37** 取扱説明書



—お買い上げありがとうございます—

ご使用前に、この「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

特長

- 防滴レベルIPX4を満足しており、防滴性能に優れています。
- スプリングクランプ式で天井取り付けが簡単にできます。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています



注意

この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています



警告

- 本機の設置は、技術を必要とします。
本機の設置は、技術を必要としますので設置工事は必ず販売店または専門の工事店に依頼してください。



- スピーカーから煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が発生したときは、そのまま使用しない

このようなときは、すぐにパワーアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



- 本機の質量に十分耐えられる強度を持った場所に取り付ける
化粧合板、石膏ボード、プラスターボードなど、材質に強度が足りない場合は、補強材を当てて補強してください。
補強が不十分な場合、落下など、事故の原因となります。



- 本機のカバー、キャビネットを外したり、改造しない
火災や感電、落下事故の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



- 長時間、音がひずんだ状態で使わない
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



- 梱包箱や梱包袋などは、小さなお子様の手の届くところに置かない
遊びに使ったりすると、けがや窒息の原因となることがあります。
梱包箱・梱包袋は、施工後に回収してください。



- 必ず、アンプの電源を切ってから設置、接続を行う
アンプの電源を切らずに作業を行うと、感電の原因となることがあります。



- 取り付ける前に本機に異常がないか確認する
スピーカー本機の樹脂部やパネルの樹脂部にひび割れなどの異常が発見された場合は、そのまま取り付けしないで交換してください。
長期使用での破損や落下事故の原因となります。



注意

- 次のような場所に設置しない
火災や感電の原因となることがあります。
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
 - ・ 熱器具の近くなど
 - ・ 有機溶剤など化学薬品によるガスの発生する場所や充満している場所



- ほこり、油煙の多い場所に設置しない
故障や破損し、落下したり、火災の原因となることがあります。



- 定期的に点検を行う
必ず1年に一度は、取り付けネジに緩みや破損などがないか、設置状態の確認を行なってください。



設置説明に従わない不完全な取り付けにより、スピーカーおよび金具が落下した場合、当社は責任を負いかねますので、設置には十分な注意をお願いします。

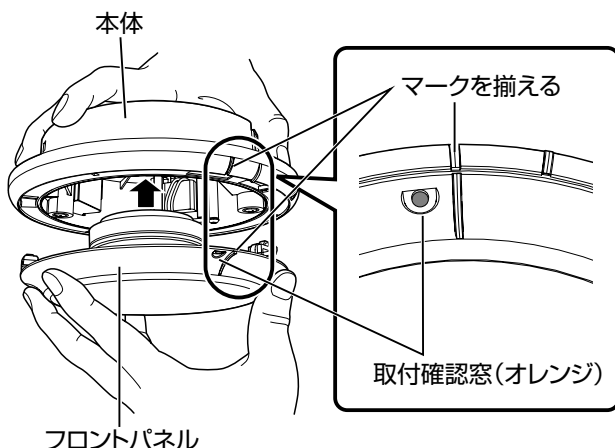
正しくお使いいただくためのご注意

- スピーカーを大音量で鳴らすと、壁や天井の構造によっては振動して音質を損ねる場合があります。壁や天井を補強し、振動の発生を改善してください。
- 複数のスピーカーを使用する場合、使用するすべてのスピーカーの⊕、⊖の極性を必ず合わせてください。
- 接続するスピーカーの合成インピーダンスは、使用するパワーアンプの出力インピーダンス以上になるようにしてください。
- 本機の定格入力を超えた過大入力を入れ続けしないでください。
- キャビネットが汚れたら中性洗剤などで汚れを落とし、乾いた布でふきとります。シンナーやベンジン、塩素系洗剤、殺虫剤など揮発性の物をかけたり、またゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤（かそざい）の働きにより変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。また、強く磨くとフロントパネルが回転し落下の原因となります。掃除・お手入れを行なったあとは、フロントパネルがはずれていないことを確認してください。
- スピーカーの開口部分に直接物を当てないでください。ビリ音や故障の原因となります。
- スピーカーの取り付けの際は、落下防止ワイヤーを取り付けてください。
このとき、落下防止ワイヤーは本機の質量に十分耐えられる強度をもったものをご使用ください。
取り付け後は、必ず安全を確認してください。
- 乾式のサウナ、プールでは使用できません。

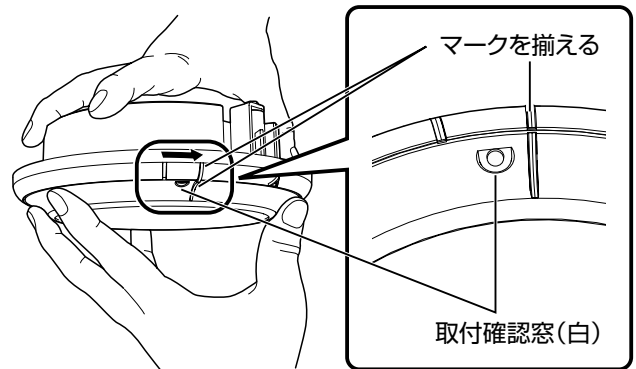
フロントパネルの取り付け・取りはずしかた

■ 取り付け

1. フロントパネルと本体の位置合わせマークが揃うように、フロントパネルを本体へはめ込む
 - ・フロントパネルを取り付けていない状態では、取付確認窓がオレンジになります。



2. フロントパネルと本体の位置合わせマークが揃うまで、フロントパネルを時計回りに回す
 - ・フロントパネルを確実に取り付けると、取付確認窓が白になります。



ご注意

- ・必ず、取付確認窓が白になるまで回してください。取り付けが不完全だと落下の恐れがあります。

■ 取りはずし

1. フロントパネルを押し付けながら、フロントパネルと本体の位置合わせマークが揃うまで反時計回りに回す

設置方法

本体の取り付けおよび入力線の結線中は、フロントパネルを引っ張ったり、衝撃を加えないように注意して作業してください。

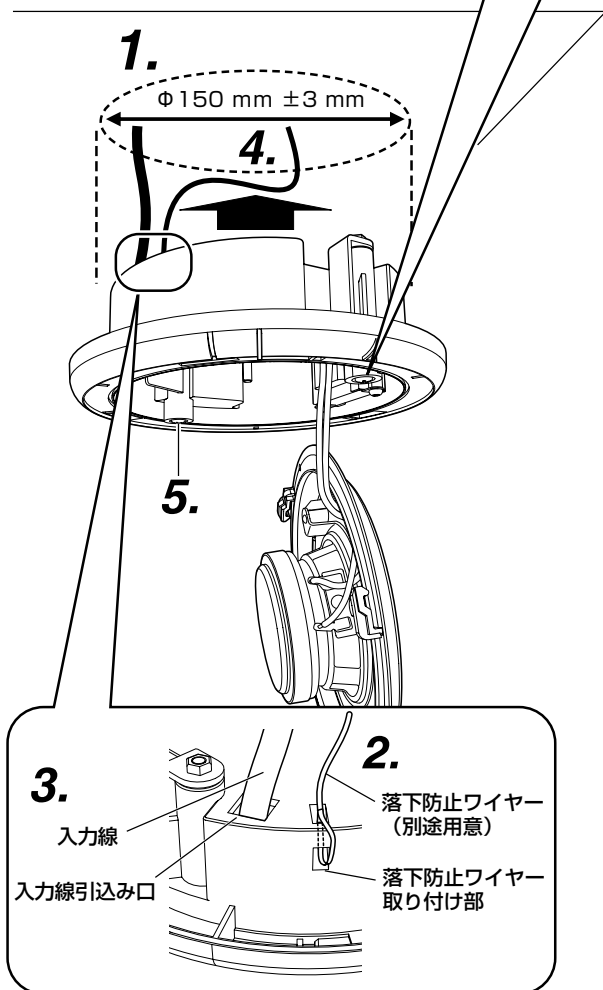
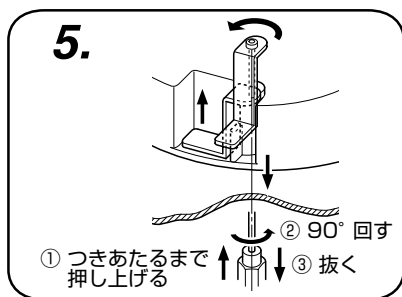
1. 天井に $\phi 150 \text{ mm} \pm 3 \text{ mm}$ の穴をあける
 - ・適合天井板厚は $1 \text{ mm} \sim 20 \text{ mm}$ です。
2. 落下防止ワイヤーを、落下防止ワイヤー取り付け部に取り付ける
 - ① お客様各自で別途用意された落下防止ワイヤーを、本機の落下防止ワイヤー取り付け部に取り付けます。
 - ② 反対側を、本機の質量（約 0.8 kg ）に耐えられ、落下衝撃に対し十分強度がある桟などに取り付けます。

ご注意

- ・落下防止のため、確実に取り付けてください。
- ・落下衝撃に対し十分強度があるワイヤーをご使用ください。

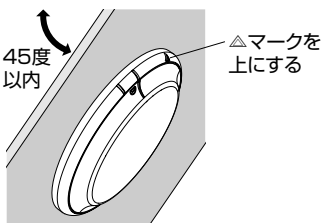
3. フロントパネルを取りはずし、入力線を本体裏面の入力線引込み口から引込む
4. 本体を天井穴に押し当てる

5. プラスドライバーでクランプ金具ネジ頭（2箇所）をつきあたるまで押し込み、時計回りに約 90 度回す
- クランプ金具が飛び出し、スプリングの圧力で天井材をはさみ込み、本体が固定されます。

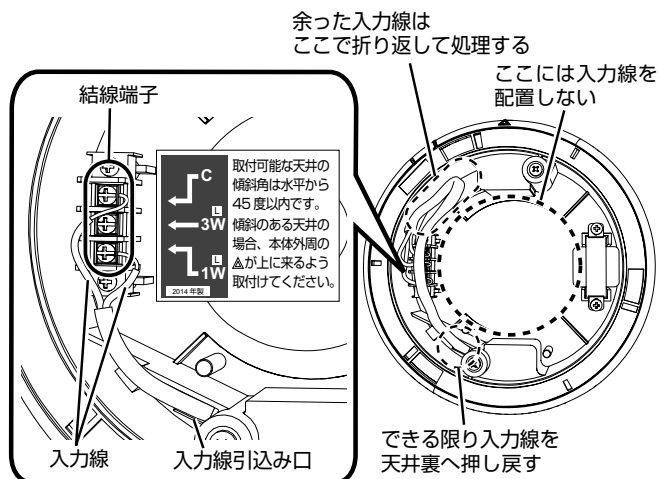


ご注意

- クランプ金具ネジは、つき当たるまで押し込んでから回してください。つき当たるまで押し込んでいない状態で回すと、破損し落下の原因となります。
 - 適合天井板厚（1 mm ～ 20 mm）以外では取り付けしないでください。
 - 水平に対して、45 度以上の傾斜がある天井には取り付けしないでください。スピーカーの防滴性能が下がり故障の原因となります。
- また、防滴性能保持のためスピーカー外周の△マークが上にくるように取り付けてください。△マークが上以外の場所にくると、内部に水が溜まり故障の原因となります。



6. 本体の結線表示に従い、入力線を結線端子に結線する



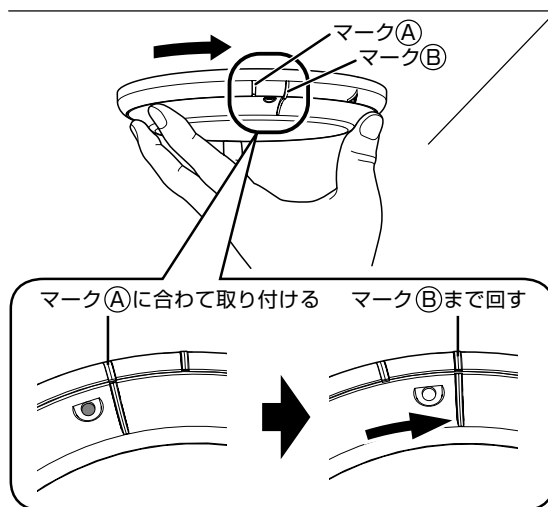
- 用途に合わせて 1 W または 3 W を選択して結線してください。
- 結線後、入力線はスピーカーにあたらないように、入力線引込み口へ押し戻してください。また、余分な入力線は、できる限り天井裏へ押し戻してください。
- 入力線の先端処理：8 mm



ご注意

- 入力線引込み口へ押し込みきれなかった入力線は、取り付けの弊害となるだけでなく、本体とフロントパネルの取り付け部位に力がかかり落下の原因となります。
- 使用しない入力線は切断し、絶縁テープで確実に絶縁してください。絶縁しないとショートし火災の原因となります。
- 入力線以外を引込まないでください。また、送り線の結線などは本機の外で行なってください。

7. フロントパネルを本体へ取り付ける



- 入力線がフロントパネル取り付けの邪魔をしている場合は、再度、手順 6 の内容を確認してください。
- 取り付け後、フロントパネルと本体が隙間なく、しっかり取り付けされていることを確認してください。

保証とアフターサービスについて

■ 保証書の記載内容ご確認と保存について
この商品には保証書を別途添付しております。
保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 保証期間について
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理について
保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

■ サービス窓口
・ 下記 URL をご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
・ カスタマーサポートセンター
(045-939-7320)

■ サービスについてのお問い合わせ先
修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■ 修理を依頼されるときは
調子が悪いときは、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調節で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買い上げ販売店またはサービス窓口にご相談ください。

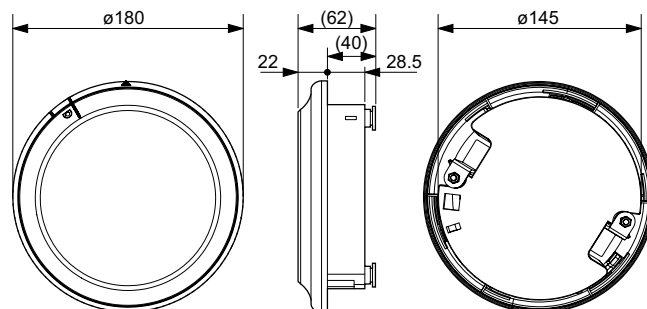
品名	: 防滴型天井スピーカー
型名	: SB-HC37
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

■ 商品廃棄について
この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

仕様

日本消防検定協会認定評価品：L 級 音響パワーレベル：p = 92 dB(1 W) 指向特性区分 = W	
スピーカーユニット	9 cm 防滴型コーンスピーカー
定格入力	1 W / 3 W
出力音圧レベル	92 dB/W (1 m)
周波数特性	150 Hz ~ 20 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ (1 W)、3.3 kΩ (3 W)
入力端子	3 端子スクリーターミナル (C、1 W、3 W)
防水保護等級	IPX4 準拠 (JIS C 0920)
外形寸法	φ 180 mm × 奥行最大 62 mm
質量	約 0.8 kg
仕上げ	ピュアホワイト (マンセル N9 近似)
材質	本体・フロントパネル：PP 複合樹脂
添付物	取扱説明書 (本書) × 1 保証書 × 1

■ 外形寸法図 (単位：mm)



※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 0120-2727-87

携帯電話・PHS 0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12